

下部直腸の術前診断粘膜下層深部浸潤(cT1b)癌に対する切除断端陰性局所切除のための ESD の実施可能性に関する研究

### 1. 研究の対象

2019 年 1 月～2021 年 10 月に下部直腸がんに対し内視鏡治療を行ったのち追加で手術や化学療法を行った患者様

### 2. 研究目的・方法

2019 年 1 月より多機関共同研究である「局所切除後の垂直断端陰性かつ高リスク下部直腸粘膜下層浸潤癌(pT1 癌)に対するカペシタビン併用放射線療法の単群検証的試験(JCOG1612)」が開始され、その結果次第では直腸 cT1b 癌に対する局所切除は新たな治療選択肢となる可能性があります。この研究は内視鏡治療の成績を評価する目的で行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、内視鏡治療内容、病理所見、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者 : 大久保 佑樹

大阪国際がんセンター 消化管内科

住所 : 〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話 : 06-6945-1181

-----以上